



おづっこ



おもいを伝え合う子 つづける子 つよくしなやかに子 ころあたたかな子

みんなちがって、みんないい。

12月4日から10日までの期間は「人権週間」です。そして、12月10日は「世界人権デー」です。世界中の人たちが、人権について考える日です。小津小学校では11月27日から12月5日を「小津小学校の人権週間」として、人権を大切にする取組をしています。12月5日に『心はぼかぼか集会』と名付けた児童集会を開き、各学年から全校に向け「人権尊重の輪を広げる取組」の発表を行い、みんなで人権について考えます。

「人権」とは、「誰もが生まれながらにもっている、人間として幸せに生きていくための権利」です。人は、「自分の個性や能力を認められ、幸せに暮らしたい」という願いをもっています。学校生活の中で考えると、「学校で毎日楽しく過ごしたい」ということになるでしょう。人からは、嫌なことをされない・悪口を書かれたり言われたりしない・意地悪をされない。人には、嫌なことをしない・悪口を書いたり言ったりしない・意地悪をしないということです。

星とたんぽぽ 金子みすゞ

青いお空の底ふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまで沈んでる、
昼のお星は眼にみえぬ、
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

散ってすがれたたんぽぽの、
かわらのすきに、だアまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根は眼にみえぬ、
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。



「心はぼかぼか集会」での発表の様子

私たちはつい、見えないものやよくわからないものを無視したり否定したりしてしまいます。夜空の星やたんぽぽの花はよく見えます。しかし、昼間の星やたんぽぽの根は、なかなか見えません。でも、見えないけれどもちゃんとあるのです。世の中にあるものすべてが私たちに見えているわけではありません。例えば、「人の気持ち」。相手の気持ちは見えません。勝手に自分の都合のよいように解釈していませんか。つい、深く考えずにきつい言葉を投げかけてはいませんか。私たちの周りには、たくさんの「見えないもの」が存在しています。見えるもの・見えないものの両方に思いをはせながら行動できる「素敵なおづっこ」になれることを願っています。

この1週間だけ「人権」について考えるのではなく、『毎日が人権デー！』という思いで過ごしましょう。

